

令和7年度入学予定者向け
プレエントランス・ガイダンス

学生生活サポート について

学生支援センター

●学生支援センターの主なサポート

学生支援センター

課外活動支援

- 学生運営委員会
- クラブ ● 同好会
- サークル
- アルバイト紹介
- ボランティア活動

生活支援

- 奨学金 ● 学生寮
- スクールパス
- 学生駐車場の利用

障がい学生支援

- 授業等での合理的配慮
- 支援者の手配
- ノートテイクの養成

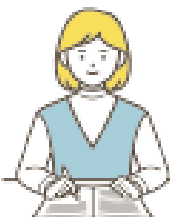
学生サポート担当



学生サポートフロア

- 個別スペース
- 学習スペース
- 学習サポート

リメディアル教員(国語・英語)



学生相談室

- 悩み相談
(対人関係・性格など)
- 居場所の提供
- 心理テスト

カウンセラー



保健センター

- 健康診断
- 学校感染症についての窓口
- 健康相談／教育
- 応急手当

学校医 看護婦



グローバル教育センター (Language Plaza I-Talk)

- 海外留学、研修支援
- 留学等奨学金
- 留学生、研修生との交流
- 無料外国語レッスン
(英語・中国語・韓国語)

ネイティブスピーカー



この他に、学生ピアサポートや
トレーニングルームも

●本日ご紹介する内容

- 1.奨学金制度
 - 2.課外活動の紹介
 - 3.学生寮・下宿の紹介
 - 4.スクールバス・駐車場利用
 - 5.学習サポート
 - 6.多様な学生のサポート
 - 7.性の多様性に関する基本指針
 - 8.健康・メンタルサポート
 9. 学生になる皆さんへ
- 困ったときの相談窓口

1.奨学金制度

奨学金制度とは…？



- ・充実した学生生活のための制度のひとつ。
- ・経済的な理由で修学が困難な学生の
経済的な負担を軽減することが目的。

1.奨学金制度

奨学金の詳細



- ① 本学独自の奨学金
- ② 日本学生支援機構の奨学金
- ③ その他、外部団体等の奨学金



詳細はQRコードをご参照ください。

1.奨学金制度

奨学金情報は「IBU.net」で



奨学金情報は、入学後に学生用ポータルサイト

IBU.net

でお知らせします。

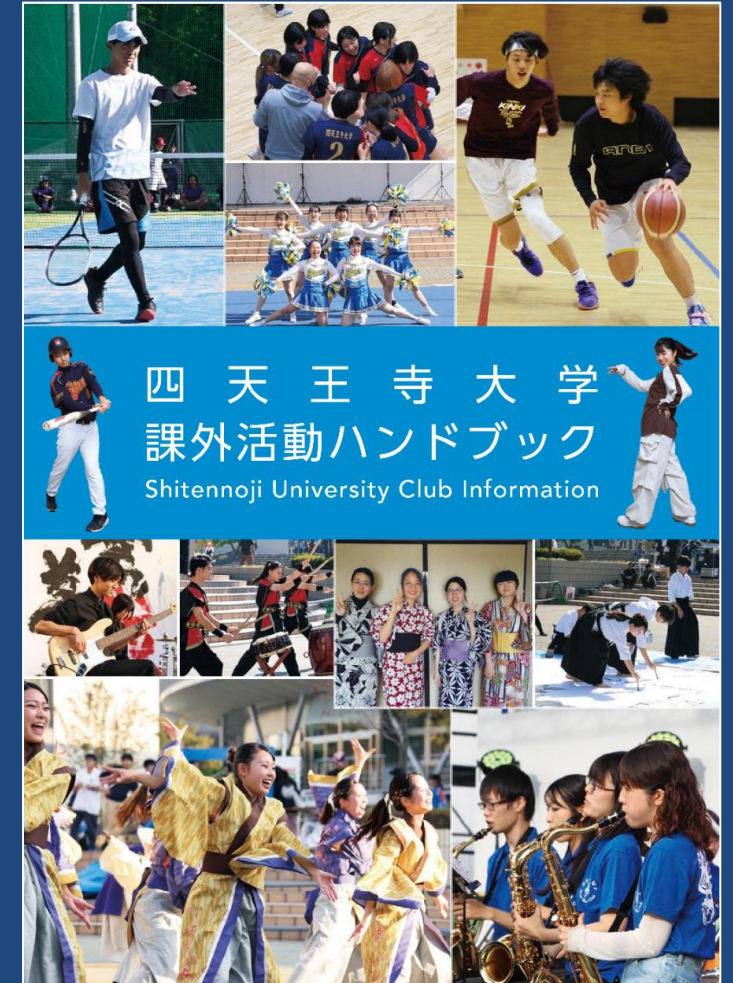
こまめにチェックを
お願いします



2.課外活動の紹介



- ▶ 体育会 22団体(クラブ・同好会)
- ▶ 文化会 19団体(クラブ・同好会)
- ▶ サークル 9団体
- ▶ 学生運営委員会
- ▶ 新規の同好会やサークルの設立も可能



3. 学生寮・下宿の紹介



- ▶ 学生寮は全部で6か所(女性限定2か所)
- ▶ 寮費は18万円～30万円弱(半年分前払い)
- ▶ 入学手続きを済ませた方を対象に、入寮選考を実施(遠方の方を優先)
- ▶ 大学近隣に詳しい不動産会社や、女性限定マンションの紹介も可能



4.スクールバス・駐車場利用



- ▶ 中百舌鳥・新金岡からのスクールバスあり
- ▶ 利用は事前の定期券等の購入が必要で、
運賃は3か月定期5万円弱など
- ▶ 学生用駐車場があり、自動車・バイク・自転車
での通学が可能
- ▶ 学生駐車場利用は登録制

5.学習サポート

- ▶先輩学生PIATAによるサポートあり
- ▶→本日、学生支援センター内にPIATA相談コーナーを設けています！
- ▶国語のリメディアル教育あり(任意参加・無料)
- ▶その他、スケジュール管理支援などの学習サポートあり

6. 多様な学生のサポート 合理的配慮の提供



- ▶ 規則に基づいた「合理的配慮」を提供します。
- ▶ 合理的配慮とは、障害のある人が他の人と平等に社会参加できるようにするために必要な環境の変更や調整を行うことです。

6. 多様な学生のサポート 合理的配慮の対象



- ▶ 合理的配慮の対象は、心身の機能の障害及び社会的障壁により継続的に日常生活・社会生活に相当な制限を受ける状態の人です。
- ▶ 授業における合理的配慮の提供を、本学では「授業配慮」と呼んでいます。

6. 多様な学生のサポート 授業配慮について



- ▶ 授業配慮は優遇措置ではなく、主体的、積極的な授業参加等が求められます。
- ▶ 授業の内容等がそれぞれ異なるため、全ての授業で希望通りの合理的配慮が提供できるとは限りません。
- ▶ 双方の対話による合意形成に努めます。

7.性の多様性に関する基本指針



- ▶ 本学は、人間の多様性を尊重することのできる豊かな人間性を育む大学として、「性の多様性についての基本方針」を以下のとおり定め、誰もが安心して過ごせるキャンパス環境の実現に努めます。
- ▶ (1)性自認や性的指向にかかわる諸決定は、個人の意思と選択を尊重します。
- ▶ (2)教育・研究上あるいは社会通念上必要のない場合は、性別の確認や性別による区別は行いません。
- ▶ (3)多様な性のあり方が尊重される環境づくりに努めます。
- ▶ (4)性自認や性的指向などにかかわる性の多様性の尊重を促進する啓発を行います。
- ▶ (5)性の多様性にかかわる個人情報保護および守秘義務の遵守を徹底します。

8.健康・メンタルサポート



- ▶「保健センター」による健康サポート
 - ・看護師が常駐。
- ▶「学生相談室」によるメンタルサポート
 - ・有資格の心理カウンセラーが常駐。
 - ・相談内容は守秘されます。



9. 大学生・短大生になる皆さんへ 「自己管理の必要性」

- ▶ 自由な時間が増える一方で、
- ▶ 自己管理が苦手な学生は、授業に遅刻したり、課題提出が遅れたりしがち
- ▶ スケジュール帳やアプリを使って計画的に行動する習慣、自己管理能力を身につけよう

9. 大学生・短大生になる皆さんへ 「契約の自由と責任」

- ▶ 18歳成年になると、クレジットカード作成やローン契約など自分一人で出来るようになる
- ▶ 同時に、契約に対する責任も負うことになる
- ▶ 本当に必要な契約なのかよく考えて
- ▶ マルチ商法などの悪質商法の契約に要注意

9. 大学生・短大生になる皆さんへ 「モチベーションの自己維持」

- ▶ 「何を学ぶか」「どんなキャリアを目指すか」といった目標を自分で考える必要がある
- ▶ 明確な目標を持ってない場合、学業へのモチベーションが下がることも
- ▶ 目標達成のためには、何を、どのようにすればよいのか計画を立て行動する

●困ったときの相談窓口



- ▶こんなときは、学生支援センターにご相談を
 - ・家計が急変した…
 - ・子どもの様子が、いつもと違う…
 - ・授業についていけていないようだ…
 - ・担任の先生と話がしたい…など

●さいごに

▶なんでも、
ご相談ください

学生支援センター
072-956-9956
*9時~17時30分

学生相談室
072-956-9957
*9時~17時30分